

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2025.03.28

バージョン番号 : 4

改訂日: 2025.03.28

1 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 Pesticide Degradation Check Standard (1X1 mL)
- ・製品コード ISM-452-1
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 分析化学研究所用の試薬および基準
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称,住所及び電話番号
アジレント・テクノロジー株式会社
住所
〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1
- ・その他の情報問い合わせ先:
電話番号
+81-42-660-3111
- pdl-msds_author@agilent.com
- ・緊急連絡電話番号 CHEMTREC®: 0800-300-5842

2 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類



火炎

引火性液体 区分2

H225

引火性の高い液体及び蒸気



健康に危険

発がん性 区分2

H351

発がんのおそれの疑い

吸引性呼吸器有害性 区分1

H304

飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ



急性毒性(経皮) 区分4

H312

皮膚に接触すると有害

皮膚腐食性/刺激性 区分2

H315

皮膚刺激

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3 H335-H336 呼吸器への刺激のおそれ 眠気又はめまいのおそれ

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B

H320

眼刺激

・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)

・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

・絵表示



GHS02



GHS07



GHS08

(2ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2025.03.28

バージョン番号: 4

改訂日: 2025.03.28

化学品の名称 Pesticide Degradation Check Standard (1X1 mL)

(1ページの続き)

・注意喚起語 危険

・危険と定められた成分をラベル表示:

【MTBE】

・危険有害性情報

- H225 引火性の高い液体及び蒸気
H312 皮膚に接触すると有害
H315+H320 皮膚及び眼刺激
H351 発がんのおそれの疑い
H335+H336 呼吸器への刺激のおそれ 眠気又はめまいのおそれ
H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

・注意書き

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。
P102 子供の手の届かないところに置くこと。
P103 使用前にラベルをよく読むこと。
P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器】を使用すること。
P261 蒸気の吸入を避けてください。
P280 保護手袋/ 保護服 の着用
P240 容器を接地しアースをとること。
P242 火花を発生させない工具を使用すること。
P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
P264 取扱い後はよく洗うこと。
P271 屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。
P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P301+P310 飲み込んだ場合: ただちに毒物センター/医師に連絡すること。
P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。
P321 特別な処置が必要である(このラベルのを見よ)。
P304+P340 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P312 気分が悪い時は毒物センター/医師に連絡すること。
P303+P361+P353 皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
P332+P313 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。
P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。
P331 無理に吐かせないこと。
P370+P378 火災の場合: 消火するためにCO2、パウダー、散水車を使用すること。
P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
P405 施錠して保管すること。
P501 現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

JP

(3ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2025.03.28

バージョン番号: 4

改訂日: 2025.03.28

化学品の名称 Pesticide Degradation Check Standard (1X1 mL)

(2ページの続き)

* 3 組成及び成分情報

- ・化学物質・混合物の区別: 混合物
- ・説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

・危険な含有成分:

1634-04-4	【MTBE】 引火性液体 区分2, H225; 急性毒性(経皮) 区分3, H311; 発がん性 区分2, H351; 吸引性呼吸器有害性 区分1, H304; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335-H336; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B, H320	99.9595%
-----------	---	----------

* 4 応急措置

- ・応急手当処置に関する説明
- ・一般情報:
 - プロダクトの付着した衣類は速やかに脱ぐこと
 - 中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと
- ・吸入した場合 意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する
- ・皮膚に付着した場合 即刻石鹸と水で洗い、よくすすぐ
- ・眼に入った場合 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなりません場合には医者に相談する
- ・飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
- ・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

- ・消火剤
- ・適切な消火剤 CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- ・使ってはならない消火剤 全開状態で放水
- ・本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- ・特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

6 漏出時の措置

- ・人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置 防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- ・環境に対する注意事項 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- ・封じ込め及び浄化の方法及び機材 液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける
- ・他のセクションへの言及 安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2025.03.28

バージョン番号: 4

改訂日: 2025.03.28

化学品の名称 Pesticide Degradation Check Standard (1X1 mL)

廃棄処分に関しては 13 項参照

(3ページの続き)

7 取扱い及び保管上の注意

- ・**取扱い**
作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
容器は十分に注意しながら開封し、取り扱う
エアゾールの発生を防ぐ
- ・**火災および爆発防止に関する注意事項:**
発火元は遠ざける。禁煙
静電荷を防ぐ措置をほどこす
呼吸保護装置を用意しておく
- ・**混融危険性を含めた安全貯蔵条件**
- ・**保管**
保管スペースおよび容器に関する要求事項: 涼しい場所に保管する
同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
保管条件に関するその他の注意事項:
容器は密閉した状態に保つ
よく密閉した樽の中で涼しく乾燥した場所に保管する
- ・**特定の最終用途** 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

- ・**許容濃度等**
- ・**作業場において限界値の監視を要する成分:**
このプロダクトは作業場において監視する必要がある限界値を持つ成分は含まれていない
- ・**追加注意事項:** 生成時に有効なリストがもとなっている
- ・**設備対策**
- ・**技術設備の形体に関する追加注意事項:** その他の申し立てなし、7 項参照
- ・**保護具**
- ・**一般防止措置および衛生措置:**
食物、飲み物、飼料からは遠ざける
汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
休憩の前、作業終了後には手を洗う
防護服は別に保管する
ガス・蒸気・エアゾールは吸い込まない
眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
- ・**呼吸保護器具:**
Agilent の指示に従って目的どおりに使用した場合、通常のラボ条件下および標準的な方法での製品の使用に著しい気中浮遊暴露は生じないため、呼吸用保護具は不要です。
呼吸用保護具が必要であると見なされる緊急条件下では、適切な有機ガスまたは酸性ガスカートリッジを備えた NIOSH または同等の承認済み保護具を使用してください。
- ・**手の保護:**
化学物質に持続的に接触する場合や洗浄時の使用には推奨できませんが、通常の使用には厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリのニトリル手袋をお勧めします。
破過時間は 1 時間です。
化学物質に直接触れる流出物の洗浄時には、破過時間が 4 時間を超える、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリのブチルゴム手袋をお勧めします。供給業者の推奨事項に従ってください。

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2025.03.28

バージョン番号: 4

改訂日: 2025.03.28

化学品の名称 Pesticide Degradation Check Standard (1X1 mL)

(4ページの続き)

- ・手袋材
通常使用時:
ニトリルゴム、厚さ 0.28 ~ 0.33 ミリ
化学物質に直接接触する場合:
ブチルゴム、厚さ 0.30 ~ 0.38 ミリ
- ・手袋材の浸透時間
通常使用時:
ニトリルゴム:
1 時間
化学物質に直接接触する場合:
ブチルゴム:
> 4 時間
- ・眼の保護:



密閉式保護めがね

9 物理的及び化学的性質

- ・基本的な物理及び化学特性に関する情報
- ・一般指示事項
- ・物理状態 液状
- ・色 製品説明書どおり
- ・臭い 特徴的
- ・嗅覚閾値 決まっている
- ・融点 / 凝固点 (混合物の場合は、記載省略可) 決まっている
- ・沸点又は初留点及び沸点範囲 決まっている
- ・可燃性 発火しやすい
- ・爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界
- ・下限: 1.6 Vol %
- ・上限: 8.4 Vol %
- ・引火点 0 °C
- ・自然発火点 374 °C
- ・分解温度 決まっている
- ・pH 決まっている
- ・粘性:
- ・動粘性率 決まっている
- ・力学的: 決まっている
- ・溶解度 (混合物の場合は、記載省略可)
- ・水 約 25 °C: 51 g/l
- ・n-オクタノール / 水分配係数 (log 値) (混合物の場合は、記載省略可) 決まっている
- ・蒸気圧 約 20 °C: 279 hPa
- ・密度及び / 又は相対密度
- ・密度 約 20 °C: 0.74 g/cm³
- ・相対的密度 決まっている
- ・蒸気密度 決まっている

(6ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2025.03.28

バージョン番号: 4

改訂日: 2025.03.28

化学品の名称 Pesticide Degradation Check Standard (1X1 mL)

(5ページの続き)

- その他のデータ
- 外観
- 形: 液状
- 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項
- 自然発火点: プロダクトは自然発火しない
- 爆発の危険: プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある
- 溶剤含有量:
- 有機溶剤: 100.0 %
- 分子量: 88.15 g/mol
- 状態の変化
- 気化速度: 決まっている。

10 安定性及び反応性

- 反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- 化学的安定性
- 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- 危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- 混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- 危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

* 11 有害性情報

- 毒性学的影响に関する情報
- 急性毒性 皮膚に接触すると有害

分類上の LD/LC50 値:

ATE (急性毒性推定値)

皮膚	LD50	1,000 mg/kg (rabbit)
----	------	----------------------

1634-04-4 【MTBE】

口	LD50	4,000 mg/kg (rat)
皮膚	LD50	1,000 mg/kg (rabbit)
吸収	LC50/4 h	23,576 mg/L (rat)

- 皮膚腐食性 / 刺激性 皮膚刺激
- 眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- 呼吸器感作性又は皮膚感作性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- 生殖細胞変異原性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- 発がん性 発がんのおそれの疑い
- 生殖毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 呼吸器への刺激のおそれ。眠気又はめまいのおそれ
- 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。
- 呼吸器に危険 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2025.03.28

バージョン番号: 4

改訂日: 2025.03.28

化学品の名称 Pesticide Degradation Check Standard (1X1 mL)

(6ページの続き)

・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

12 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
- ・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:
- ・一般注意事項:
水への危険度分類 1 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性はわずかにある
薄めずに、あるいは大量に地下水、河川もしくは下水施設に流してはならない

13 廃棄上の注意

- ・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:
- ・勧告: 関係当局の規則に従って処分する

14 輸送上の注意

- ・規定なし。デミニミスの免除。 -
- ・国連番号
- ・ADR, IMDG, IATA UN2350
- ・品名 (国連輸送名)
- ・ADR 2350 BUTYL METHYL ETHER solution
- ・IMDG, IATA BUTYL METHYL ETHER solution
- ・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)
- ・ADR, IMDG, IATA
- 
- ・分類 3 可燃性液体成分
- ・危険物ラベル 3

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2025.03.28

バージョン番号 : 4

改訂日: 2025.03.28

化学品の名称 Pesticide Degradation Check Standard (1X1 mL)

(7ページの続き)

・容器等級	II
・ADR, IMDG, IATA	
・環境危険:	情報なし
・ユーザー用特別予防措置	警告: 可燃性液体成分
・ケムラー符号:	33
・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:	F-E,S-D
・Stowage Category	B
・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	情報なし
・輸送/その他の説明:	
・ADR	
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・IMDG	
・Limited quantities (LQ)	1L
・Excepted quantities (EQ)	Code: E2 Maximum net quantity per inner packaging: 30 ml Maximum net quantity per outer packaging: 500 ml
・UN "模範規制:	UN 2350 BUTYL METHYL ETHER SOLUTION, 3, II

*

15 適用法令

・Concentration of Chemicals

1634-04-4	【MTBE】	99.9595%
50-29-3	1, 1, 1 - トリクロロ - 2, 2 - ビス (4 - クロロフェニル) エタン	0.027%
72-20-8	【エンドリン】	0.0135%

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

・化審法

・既存化学物質

50-29-3	1, 1, 1 - トリクロロ - 2, 2 - ビス (4 - クロロフェニル) エタン	4-910
72-20-8	【エンドリン】	4-299

・特定化学物質

50-29-3	1, 1, 1 - トリクロロ - 2, 2 - ビス (4 - クロロフェニル) エタン	第1種
72-20-8	【エンドリン】	第1種

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

非該当

・優先評価化学物質

非該当

・白物質

1634-04-4	【MTBE】
-----------	--------

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2025.03.28

バージョン番号 : 4

改訂日: 2025.03.28

化学品の名称 Pesticide Degradation Check Standard (1X1 mL)

(8ページの続き)

・既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

全ての内容成分はリストアップされている

・既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

非該当

・PRTR 制度 - 第一種指定化学物質 (令和 5 年度以降のSDS提供)

非該当

・PRTR 制度 - 特定第一種指定化学物質 (令和 5 年度以降のSDS提供)

非該当

・PRTR 制度 - 第二種指定化学物質 (令和 5 年度以降のSDS提供)

非該当

・毒物及び劇物取締法:劇物

非該当

・毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

非該当

・毒物及び劇物取締法:毒物

72-20-8 【エンドリン】

0.0135%

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

非該当

・労働安全衛生法

・危険物

・爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)

非該当

・発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

非該当

・酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)

非該当

・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

非該当

・可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

非該当

・特定化学物質等

・第一類物質

非該当

・第二類物質

非該当

・第三類物質

非該当

・名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

1634-04-4 【MTBE】

580

・製造許可物質

非該当

(10ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2025.03.28

バージョン番号 : 4

改訂日: 2025.03.28

化学品の名称 Pesticide Degradation Check Standard (1X1 mL)

(9ページの続き)

・鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

非該当

・四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

非該当

・有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)

・第一種有機溶剤等

非該当

・第二種有機溶剤等

非該当

・第三種有機溶剤等

非該当

・強い変異原性が認められた化学物質

非該当

・消防法

・危険物

1634-04-4 【MTBE】

第 4 類 引火性液体

・指定可燃物

非該当

・消防活動阻害物質

非該当

・海洋汚染防止法

全ての内容成分はリストアップされている

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

非該当

・特定物質

非該当

・大気汚染防止法

非該当

・水質汚濁防止法

・有害物質

非該当

・指定物質

1634-04-4 【MTBE】

3-3-14

・消防法 - 指定数量: 区分外

・消防法 - 類別: 区分外

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。

(11ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2025.03.28

バージョン番号 : 4

改訂日: 2025.03.28

化学品の名称 Pesticide Degradation Check Standard (1X1 mL)

(10ページの続き)

・ 縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

急性毒性(経皮) 区分3: Acute toxicity – Category 3

急性毒性(経皮) 区分4: Acute toxicity – Category 4

皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2B: Serious eye damage/eye irritation – Category 2B

発がん性 区分2: Carcinogenicity – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3

吸引性呼吸器有害性 区分1: Aspiration hazard – Category 1

・ * 前の版からデータを変更

JP